

建学の精神

女子を 人として教育する
女性として教育する
国民として教育する

(昭和 32 年開学 小田原女子短期大学)

小田原短期大学

教育理念

技能と心の調和

教育目標

- ・ 自他ともに敬い愛する人として教育する
- ・ 豊かな知性と感性溢れる人として教育する
- ・ 健やかな家庭 社会を担う人として教育する

学位授与の方針 (ディプロマポリシー)

1. 幅広い教養と確かな専門知識・技能を身につけ、自らの専門性を通して社会に貢献できる人。
2. 大学で得た教養と知識・技能をさらに発展させ、自然と社会に対して問題意識を持ち、生涯にわたって学びつづけようという意志を持っている人。

●食物栄養学科

1. 食のプロフェッショナルを目指し、所定の教育課程の単位を取得し卒業の認定を受けた人。
2. 食の専門知識・技能を活用し、地域・社会の人々の健康増進に貢献できる人。
3. 食を中心とした様々な情報に関心をもち、あらゆる年齢層の人々に食育活動ができる人。

●保育学科

1. 子どもと家族を支援するために必要とされる基礎的な知識・技術と社会観、生活力、実践力を修得した人。
2. 一人ひとりの子どもの心と育ちを様々な視点から理解し、家庭的な環境とかかわりを通じて保育・福祉の実践ができる人。
3. 事例研究を通じて保育・福祉に関する課題を分析したり、考察したりする方法を修得した人。

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラムポリシー)

1. 専門的な知識・技能と幅広い教養が身につくカリキュラム編成とする。
2. 自らのもっている力を社会で生かすための免許や資格が取得できるカリキュラムを編成する。
3. 豊かな表現力、論理的思考力、創造的思考力といったコミュニケーション能力の向上がはかられるカリキュラム編成とする。

●食物栄養学科

1. 学んだことが自らの食生活の改善と健康の増進に役立つような知識・実践対応型のカリキュラム編成とする。
2. 食に関する専門知識・技能の基礎となる読み書き計算とコンピューターリテラシー能力の獲得が保障されるカリキュラムを編成する。
3. 調理に強い栄養士を育てるため、調理技術や献立作成力など栄養士の現場に役立つ実践力が身につくカリキュラム編成とする。
4. 栄養士に必要なフードサービス能力を育成するために、専門的な知識・技能の修得に加え、「ゼミナール」や「総合調理実習」などの授業を通して表現力・創造力・テーブルセンスが磨かれるカリキュラムを編成する。
5. 地元の生産者や消費者との交流を通して、食と農などに関する幅広い知識・教養が身につくカリキュラム編成とする。

●保育学科

1. 保育者に必要な態度や生活力、実践力を身につけるため、学科独自の教養科目群を編成する。
2. 一人ひとりの子どもの心と育ちを様々な視点から理解し、家庭を視野に入れた保育・福祉が展開できる保育者を育成するために、実践的な内容を重視した専門科目を編成する。
3. 保育者としての子ども観や社会観などを身に付け、基礎的な知識・技術を段階的に習得できるような保育学科全体のカリキュラム編成とする。
4. 卒業論文で事例研究に取り組むことを通じて、2年間の学習総括を行い、保育・福祉に関する課題を分析したり、考察したりする方法を習得できるようなカリキュラム編成とする。

入学者受け入れの方針（アドミッションポリシー）

1. 大学生活を通して社会で自立・活躍できる知識・技能を身につけようとする目的意識がもち、意欲的に学ぼうとする姿勢をもっている人。
2. 幅広く教養を身につけ、人間として成長したいという意欲をもっている人。
3. 社会の出来事や状況に関心がある人。
4. 自分の考えを文章や口頭で他者にわかりやすく伝えられる能力をもっている人。

●食物栄養学科

1. 自らの健康に関心をもち、生活習慣病など食と健康の関係について学びたいという問題意識をもっている人。
2. 食や健康に関心があり、栄養士、栄養教諭になりたいと考えている人。
3. 家庭科の食分野に興味を持った人。

●保育学科

1. 子どもの発達や関わり方に興味・関心がある人。
2. 子どもや保護者などの支援をするために幼稚園教諭や保育士になりたいと考えている人。